

もっと清水が好きになる。

しみずの風

2019

9

No.551



特集

有害鳥獣から農作物を守る! ～青壮年部と地域の取り組み～

 JALしみず

Photo

青壮年部発表大会出場者(前列2人)
と本部役員の皆さん

ポリシーブックの活用で 青壮年部員の目的を一致

グローイング フェイス

Glowing Face

いま、清水で
輝いている人たち

杉山 祥文 さん(40)

全国農協青年組織協議会 副会長

すぎやま よしたけ / 柑橘・洋花などを栽培。
JAしみず青壮年部前部長(2016~17年度)。
現在、JA静岡青壮年連盟委員長、一般社団法人
家の光協会理事を兼任。



全国の仲間たちと情報共有し、 清水の農業にフィードバックしたい

JAしみず青壮年部長を務めた杉山祥文さんが、JA全青協(全国農協青年組織協議会)の副会長に今年5月に就任した。「JA全青協の役員たちは、各県の農業を背負っている方たちばかり。副会長就任後は、地元清水を離れることも多くなった。会議や視察などで全国を飛び回っており、日本の農業の多様性を肌で感じている」と就任の感想を話してくれた。

「JAしみず青壮年部の活動は静岡県内でも盛ん。全国的に見ても活発だ



■ JAしみず青壮年部では経営講座を年3回定期的に開き、農家経営などに関するノウハウを学んでいる

と感じている。ただ、青壮年部が活動を続けていく中で手段と目的を明確にしなくてはならないと思う。活動一つひとつが目標に向かうものだ、個々の部員が目的意識の方向性を一致させないと、新しい部長に代わった時に、目標を見失ってしまうことになるかもしれない」と杉山さんは真剣な表情で話してくれた。

JA全青協では、地域農業の課題と解決策をまとめたポリシーブック(政策集)を担当する。「これまで単位組織や県域でのポリシーブックの作成は進んできたが、いざ作成しても活動にどのようにつなげていけばよいのかという全国からの声も多い。ポリシーブックを通じて農業現場の課題や情報発信を進めることはもちろん重要だが、さらなる活用促進のために、活用法の提示や優良事例の共有ができるように『活用の手引き』の作成に取り掛かり、来年3月の完成を



■ ポリシーブックには、行動目標や政策提案などが記載され、まず自分たちで解決に向けて取り組むことが明記されている。

JA全青協ホームページ
<http://www.ja-youth.jp/>



■今年度の全青協役員。前列・右が杉山さん

目指している。全国各地の青壮年部にそれぞれ大きな目標があって、部員の目的意識を一致させる手段としてポリシーブックと活用の手引きがあれば、ぶれることのない青壮年部活動を継続的に続けられるはず」と杉山さんは意気込んでいます。

「立派な畑総基盤整備地がある清水の農業は全国でも恵まれた環境。JA全青協の副会長として全国の仲間たちと情報共有できることは、清水以外の農業を深く知ることができ、また清水の農業を全国へ発信できる良い機会でもある。今後、この経験を清水の農業にフィードバックしたい」と熱い思いを語ってくれた。

海の風

2019

9

No.551



スマートフォン、タブレット、パソコンから記事の一部が動画でご覧になれます。

C O N T E N T S

- 2 Glowing Face
杉山 祥丈さん
- 4 有害鳥獣から農作物を守る!
～青壮年部と地域の取り組み～
- 8 TOPICS
- 10 チャレンジ家庭菜園
「ミズナ」
- 12 営農ワンポイント<10月編>
- 15 農業者賠償責任保険
- 16 遠山由美のこだわりレシピ
「キノコたっぷりハヤシライス」
- 17 アーカイブしみず
- 18 Information
- 20 ワンパクしみずっ子大募集!



本誌で紹介できなかった記事やお得情報を発信しています!



スマートフォン、タブレット、パソコンからご覧になれます。

有害鳥獣から 農作物を守る！

（青壮年部と地域の取り組み）

2018年度の静岡県内での野生鳥獣の農林産物被害額は約3億2000万円で、2001年度のピーク時と比べ、約46%と減少しています。今月号では7月26日に開かれた「静岡県JA青年組織活動実績・JA青年の主張発表大会」で青木雄基さんが発表した当JA青壮年部の有害鳥獣対策活動事例や、地域の取り組みを紹介します。

JAしみず青壮年部の取り組み



■ 取り組みを発表した青木雄基さん

現状を変えるため 有害鳥獣対策がスタート

かつて、当JA管内の農地は傾斜地が多く農作業に苦勞していました。安定した農業経営には農地の平坦化が必要と考えた先人の努力により、清水区内では長い年月をかけて大規模な基盤整備事業が実施され、計13地区で約700㌔(残り3地区を含む)を整備。作業効率の悪かった山の斜面が作業のしやすい平坦な土地に生まれ変わりました。

一方で野生動物による被害も目につくようになりましたが、個々の農家による有害鳥獣対策は難しく、農家の高齢化による放任園も多くなってきました。そんな



■静岡市の職員を講師に招き、くくりわなの設置方法を学んだ有害鳥獣対策講習会

中、被害の拡大を防ぐため、JA青壮年部員たちは約5年前から「現状を変えたい。自ら何かできないか」と、有害鳥獣対策をスタートさせました。

最初のステップとして、JA職員の協力により静岡市職員を講師に招いた研修会を数回開きました。県内に存在する有害鳥獣の種類や分布域、その足跡やフンの形跡、農作物の被害状況などを重点的に学び、「野生動物の生態」を知ることから始めました。研修会は年に2回ほど定期的に開催し、くくりわなや箱わなの設置の講習、捕獲数を上げるための工夫なども学び、地域で起きている被害の内容や対処法について情報共有を重ねました。

JA青壮年部員は、「自分の農地は自分で守るといふ思いから個人で守る術を持てるように狩猟免許の取得も始めました。現在、免許を取得した部員10人は猟友会に入会し、地域のために鳥獣捕獲を行っています。

かんじょうたい 緩衝帯整備の重要性を認識

JA青壮年部ではJA担当職員と連携して地域農業や農地を守るために、里山や耕作放棄地の草刈り、放任竹林と農地の間に見通しのよい環境を設ける緩衝帯整備を2015年から始めました。各地域の営農職員と連携しながら鳥獣被害に困っている地域を対象に実施。これまで10か所以上の緩衝帯整備を行い、総面積は約15㌥になっています。

荒廃園や竹やぶなど私たちの身近な場所が野生動物のすみかとなっています。農地への侵入を防ぐためには有害鳥獣の生活圏を狭める緩衝帯の整備や、農地を守る柵の設置、個体そのものを減らす狩猟捕獲を行う必要があります。緩衝帯の整備は、荒廃園や竹やぶをきれいにし、すみかとの境を作ることによって鳥獣の出没を抑制する有効な有害鳥獣対策になります。

昨年には、ミカン園の横が放任竹林になりイノシシの被害がひどかった馬走の農地で実施しました。イノシシの被害は8月ごろからミカンの被害だけにとどまらず、ミカンの枝折れ被害も深刻な影響を与えました。JA青壮年部員有志12人が草むら进行り、チェーンソーで竹やぶを切り倒し、農地周りをきれいに整備しました。作業は約1週間かかりましたが、竹やぶはきれいな竹林に姿を変え、イノシシの出没もなくなり農地を守ることができるようになりました。多くの地元生産者から喜びの声をかけてもらえるようになり、JA青壮年部員たちは緩衝帯整備の必要性を周知することの大切さを認識しました。

鳥獣対策は特定の関係者だけではなく、その地域の住民にも広く知ってもらうことで、活動への理解を促進することが重要です。そのためには、JA青壮年部が中心となり、地域ぐるみで対策を行えるようPRが必要です。

青壮年部の活動は広がり、2018年の夏には緩衝帯整備で出た竹を使って、支部対抗イカダレースを開催し



■有害鳥獣対策のため竹林整備に汗を流すJA青壮年部員

ました。部員やJAだけでなく、行政や地域住民など多くの方々の協力を得て、実施したイカダレースでは、部員同士の鳥獣対策の意思疎通が深まりました。この活動は多くのメディアに取り上げられ、一般の方々の興味を引くことができました。

業者と青壮年部との共同開発 で新しい電気柵が誕生

緩衝帯も整備され安心していた矢先に、部員の携帯電話にイノシシ出没の連絡がありました。野生鳥獣動物たちは想像するよりも早く増殖しており、品種改良による高い糖度の農作物の味を覚えたことで、畑に出没するようになっていました。有害鳥獣に作物を食べさせない方法が柵です。柵には電気柵、ワイヤメッシュ柵などいくつかの種類があり、それぞれの特徴を把握しながら鳥獣や現場にあわせたものを設置する必要があります。

【私にもできる被害対策ポイント】



JAしみず
営農部営農企画課
荒木 逸 担当

緩衝帯整備の必要性

山との境界部で木の密集したところや、耕作放棄されて草が生い茂った場所は、動物にとつて最高の隠れ場所です。昼間は茂みの中に潜んでいれば外からは見えませんが、逆に茂みの中からは人の様子が観察できません。

いざ追われたときも、茂みは動物にとつて逃げやすく、安心な場所なのです。動物の近づきにくい環境をつくることで、被害の軽減につながります。不要な雑木や茂みは切っ払い、集落全体の見通しをよくしましょう。

地域で守る必要性

鳥獣害対策は地域が一体となつて行わなければ、効果がありません。

例を挙げると、ある人が自分の畑に入ってきた動物に気づき、隣の畑まで追いついてそこで止めてしまったとします。しばらくして隣の畑の人がそれに気づき、とりあえず自分の畑から追い出して終わる。これでは集落内を動物がウロウロしているだけで、意味がありません。動物に気づいたら、周りのみんなで協力しあって、集落の外まで追い払わなければダメなのです。

青壮年部の活動のように有害鳥獣対策は総合的に行つて初めて、被害を減らすことができます。特に大切なのは、地域が一体となつて行動することです。

まずは少人数でもいいので、お互い協力する仲間をつくつて、対策を始めてみましょう。

大規模な基盤整備地でも被害が多発しており、ある土地改良区よりJA青壮年部に鳥獣対策が依頼されました。JA青壮年部では従来の有害鳥獣対策に工夫を重ねるだけでなく、全く新しいタイプの柵の開発にも積極的に挑戦することになりました。しかし、資材の強度問題など課題だらけで話が前に進みませんでした。そんな時、電気柵メーカーの(株)末松電子製作所とワイヤメッシュを製作する近江屋ロープ(株)の協力により、従来の電気柵では対応できなかった、アライグマやハクビシンといった中型獣類にも対処できる従来よりも施工が簡単な新しい柵を業者とJA青壮年部との共同開発により完成することができました。

現在、土地改良区外周を1.5mほど施工しましたが、設置予定距離は4～5mあるため、今後、数年かけてJA青壮年部で完成させる予定です。

JA青壮年部が中心となり現状を変えようとスタートした有害鳥獣対策の取り組みにより、緩衝帯整備を各地域で実施し、お互いが被害状況を共有することで、行政、JA、メーカーが一つになることができました。その結果、農地再生につながり、地域が活性化し始めています。

これからも深刻化していく有害鳥獣問題。それは誰かが解決してくれるものでもありません。JA青壮年部では、一人一人がこの問題に対して真剣に取り組み、部員の思いが地元の生産者・地域全体に広がっていくよう今後も活動を続けます。

青壮年部による有害鳥獣対策は、「静岡県JA青年組織活動実績・JA青年の主張発表大会」JA青年組織活動実績の部で青木さんが発表し、最優秀賞を受賞しました。同大会の記事は8ページに掲載していますので、併せてご覧ください。

【業者と青壮年部との共同開発で新しい電気柵が誕生】



新電気柵

業者と共同開発した中型獣類用の電気柵を設置するJA青壮年部員



旧電気柵

ワイヤメッシュとアニマルネットを組み合わせた従来のサル対応電気柵

【各地域の取り組み】

地域	内容	加害動物	被害作物	被害現状
興津	・わな技術講習会 ・狩猟免許取得の周知 ・電気柵資材講習会	カラス	ビワ	収穫直前での食害
小島	・小島地域有害鳥獣対策合同研修会 ・狩猟免許取得支援 ・サル捕獲檻設置	イノシシ、シカ アライグマ ハクビシン、サル	柑橘類 野菜類	温州ミカンには被害が深刻で 5割以上食害された園地も ある
両河内	・狩猟免許取得支援 ・くくりわな製作講習会	イノシシ シカ サル	タケノコ 野菜	タケノコは裏年で不作だった ため、例年より下の圃場まで 食害された
庵原	・狩猟免許取得支援 ・土地改良区電気柵施工 ・視察研修(JA三ヶ日)	イノシシ ハクビシン カラス	柑橘類	食害、法面の崩壊
袖師	・狩猟免許取得支援	イノシシ ハクビシン カラス	柑橘類	
飯田	・高部・飯田地域有害鳥獣合同研修会 ・猟友会と連携して捕獲の推進 ・消費者にジビエ料理を無償提供 ・電気柵の設置研修会	ハクビシン イノシシ	野菜類 柑橘類	収穫期の食害、法面の崩壊
高部	・高部・飯田地域有害鳥獣合同研修会 ・猟友会と連携して捕獲の推進 ・消費者にジビエ料理を無償提供 ・電気柵の設置研修会	イノシシ アライグマ ハクビシン等	柑橘類 イチゴ	成熟期の食害
清水	・狩猟免許取得支援 ・猟友会と連携して捕獲の推進	カラス イノシシ	柑橘類	果実の食害 樹幹を掘り上げる
有度	・狩猟免許取得支援 ・猟友会と連携して捕獲の推進	イノシシ 中型獣類 ハクビシン、 アライグマ	野菜類 柑橘 果樹	食害 圃場・法面の掘り起し タケノコの食害
由比	・サル捕獲囲い罠の管理作業 ・サル囲い罠視察研修(静岡市)	アライグマ イノシシ シカ サル(入山)	柑橘 野菜等	食害、法面の崩壊
蒲原	・蒲原猟友会と合同で緩衝帯整備 ・蒲原猟友会との意見交換会	アライグマ イノシシ ハクビシン	柑橘 野菜 等	食害、法面の崩壊

【ハクビシンによる被害】



ハクビシンは雑食性で、特に果実を好んで食べる。民家や納屋の屋根裏にすみつくこともある

各地域の活動やイベントなど、
さまざまな話題を紹介します。

第72回清水みなと祭り 総おどりに参加



夏の恒例イベント「清水みなと祭り」が8月2日から4日までの3日間、「祝港！熱いぞ清水の夏」をテーマに開かれました。

当JAは、3日に清水さつき通りで行われた「港かっぽれ総おどり」に参加。女性部とJA役職員併せて約80人がそろいの法被を着て、「かっぽれ・フラメンコ」や「活惚レゲエ」など熱気あふれる踊りを繰り広げ、大粒の汗を流していました。



▲熱気あふれる踊りで盛り上がった参加者



青壮年部・女性部

妻の悩み共有 交流会で親睦

青壮年部は7月9日、女性部と協力して部員の配偶者交流会を静岡市のホテルで開きました。日ごろ感じている農業者の妻ならではの悩みごとなどを共有し、相談できる仲間を増やして農業生活の楽しみを広げようと、初めて企画。部員の夫妻ら関係者約30人が参加し、食事を楽しみながら親睦を深めました。

部員の配偶者たちは初対面のため、女性部役員もコーディネーターとして参加。生産している作物を尋ねたり、農家生活の楽しいことや悩みごとなど、料理を味わいながら活発に語り合っていました。また、夫が日ごろ活躍している現場を知ってもらうため、JA事業や青壮年部・女性部活動についても紹介しました。



▲和やかに会話を繰り広げた交流会参加者

青年組織活動実績・主張発表大会

青木さんが最優秀賞 東海北陸大会へ



▲発表した青木さん(前列左から3人目)、高田さん(同4人目)と、応援に駆け付けた青壮年部

JA静岡青壮年連盟は7月26日、静岡市駿河区のグランシップで、第68回静岡県JA青年組織活動実績・JA青年の主張発表大会を開きました。JA青年組織活動実績の部には高部支部の青木雄基さんが、JA青年の主張の部には庵原支部の高田啓祐さんが出場。青木さんは最優秀賞、高田さんは優秀賞を受賞し、青木さんは11月に福井県で開く東海北陸地区大会に県代表として出場します。

大会には、地区予選を勝ち抜いた9人が出場。青木さんは、鳥獣対策のため鳥獣と人間の生活区域を区切る緩衝帯の整備や、企業と協力して行った柵の開発などの活動について発表しました。

女性部役員が巡回 より良い店舗へ提案を



▲チェックシート片手に店舗内を確認する女性部役員

女性部役員は7月18、22日、より良い店舗づくりを提案するため、店舗巡回をしました。赤堀岳子部長や副部長、支部長らが全11支店とアンテナショップきらりやふれあい館など17事業所を訪れ、店舗のディスプレイや清掃状況などを確認しました。

役員はグループに分かれて地元以外の店舗を訪問。チェックシートに従ってロビーや接客カウンター、職員の接客態度などを女性の視点で確認していました。

興津支店を訪れた赤堀部長は「JAが地元で愛される支店づくりに取り組んでいることが理解できた。今回気が付いたことをまとめ、役員との意見交換会で提案し、支店の向上に役立てたい」と笑顔で話していました。

女性部由比支部 地元産夏野菜 小学生にPR



女性部由比支部は7月19日、静岡市立由比北小学校1、2年生を対象に地元の夏野菜について食育授業を行いました。児童や女性部員など関係者約20人が参加。

部員が栽培した野菜を持ち寄り、安全で安心して食べてもらうための栽培方法や、カラスやイノシシなど鳥獣からの被害に遭わないよう工夫していることなどを説明しました。

栽培の話聞いた後は、部員が栽培した野菜を使ったカボチャの煮物や、ポテトサラダ、梅ジュースなどを味わいました。児童は「収穫するまでの苦勞が分かりました。夕食を食べるとき家族に野菜のことを話します」と感想を話していました。



▲部員が育てた野菜の説明を聞く児童たち

ハーベストカレッジ アルバム作り&4期生卒業式



ハーベストカレッジ7月の講座は、卒業制作として「スクラップブック」を作りました。スクラップブックとは、写真を色や柄の付いた台紙に貼り、パーツなどで飾るペーパークラフト。「makingイイロ」の澤野佳珠美さんを講師に迎え、今回はピーターラビットの台紙に持ってきた家族の写真などを貼り、ミニアルバムを完成させました。

また、講座に続いて4期生の卒業式を行い、小川通博専務から卒業生に記念品を授与。卒業生は「清水の農産物をたくさん知ることができた」「新しい友だちができた」などと、2年間の感想を発表しました。今回で15人が卒業し、9月からは5期生13人が新たに参加します。



▲アルバム「スクラップブック」作りを楽しんだ3期生と4期生

静岡市土地連絡協議会 事業報告と研修会 政策要請などを確認



▲完成間近の基盤整備地を視察する参加者

静岡市土地改良連絡協議会は7月30日、JA本店で事業報告会と夏季研修会を開き、政策要請などを確認しました。土地改良区役員や県、市などの関係者ら約40人が参加。2020年度の行政への政策要請、土地改良施設の安全管理などについて担当者が報告しました。

夏季研修会では、完成間近の茂畑地区や加瀬沢地区など畑地帯総合整備事業地区を視察。すでに完成した10地区（農地面積246ha）を含め、実施中の3地区（農地面積126ha・進捗率94.6%）が完成すると372haもの広大な農地となることなど、基盤整備地区の進捗状況や作物の植栽状態などについて航空写真のパネルを使って、JA職員が説明しました。

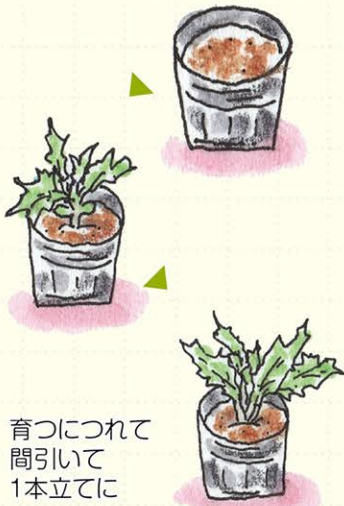
ミズナを育てる

ミズナは京菜とも呼ばれ、日本だけで栽培されている独特な漬け菜で、しゃきしゃきした歯切れのよさと煮くずれしない特徴があります。栽培のポイントは堆肥を十分に施用し、有機質肥料を多めに追肥し、肥切れさせないようにすることです。また、ウイルス病に弱いので、アブラムシ防除に留意しましょう。



家庭菜園

少ない本数なら3号のポリ鉢に4~5粒まく



育つにつれて間引いて1本立てに

本葉2枚のころ間引いて1本立てに



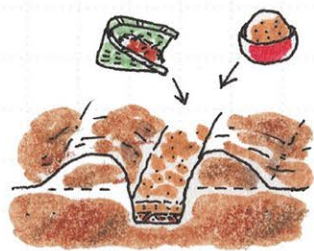
できあがった苗。本葉4~5枚

128穴のセルトレイに1か所3~4粒まく

1 苗作り

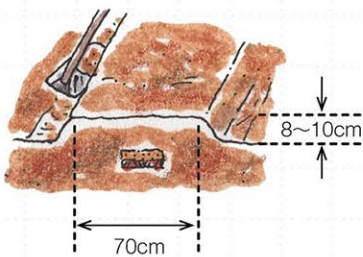


完熟堆肥・有機化成10号



作付けの20日前くらいに全面に苦土石灰をまいて、耕しておく

2 畑の準備



栽培カレンダー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
露地栽培 (じかまき)									●			
露地栽培 (育苗)									●	◆		

● 種まき ◆ 植え付け ■ 収穫

グリーンセンター直売

2018年9月の売上ランキング

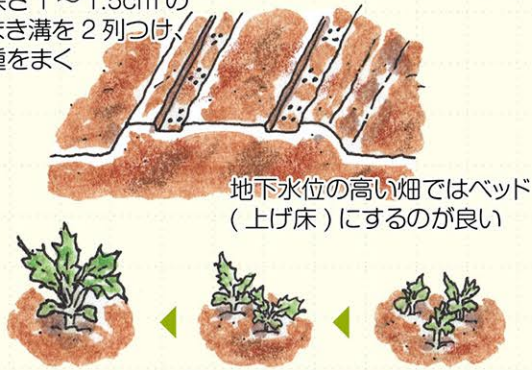
1位	温州ミカン
2位	梨
3位	キュウリ
4位	ショウガ
5位	ブドウ



【じかまきの場合】

幅2～8cm、
深さ1～1.5cmの
まき溝を2列つけ、
種をまく

1か所4～5粒まく



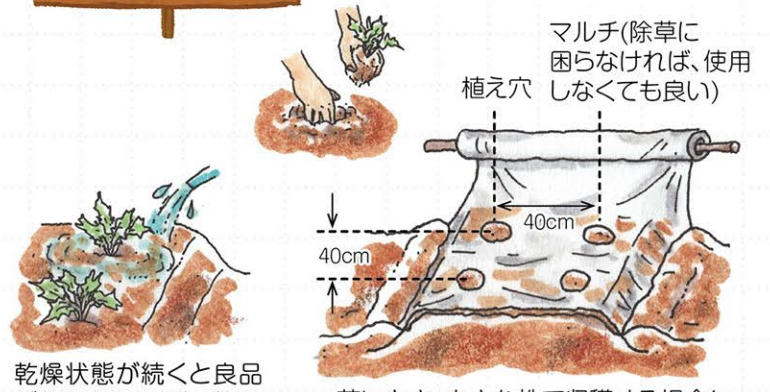
地下水位の高い畑ではベッド
(上げ床)にするのが良い



育つにつれて間引いて1本立てに

3 植え付け

植え穴をあけ、苗を植え付ける



乾燥状態が続くと良品
ができないため、乾い
たら水やりしましょう

若いとき、小さな株で収穫する場合には
15×15cmくらいの密植にする

第2回

葉が重なり始めたころ畝の両側
に追肥をし、通路の土をやわら
げながら畝に土を寄せる

有機化成10号
(100g/1坪)

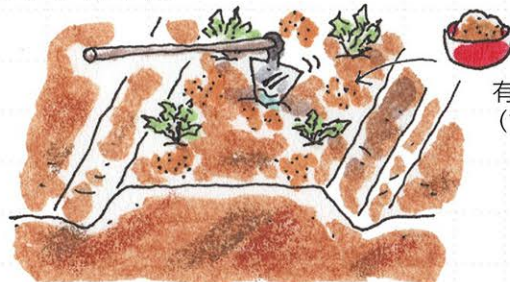


第1回

草丈15～17cmくらいに伸びたころ、
株のまわりのところどころに肥料をま
き、土に耕し込む

4 追肥

有機化成10号
(100g/1坪)



6

収穫・利用

株が大きく育ったら、
逐次株元から切り取り
収穫する



サラダ

鍋物

浅漬け

利用法の
いろいろ

若いとき収穫、あるいは葉だけを一部摘み取って収穫し、
サラダやトッピングに

5

害虫防除



苗床や畑を防除ネットやべた
掛け資材で覆うか、または
殺虫剤を散布する



ハネのあるアブラムシ、
コナガ、ヨトウムシなどが大敵

■施肥例

施肥量：1坪あたり

種類	施肥量	備考	
元肥	苦土石灰	300g	作付け20日前施用
	完熟堆肥	3kg	
	有機化成10号	300g	
追肥	有機化成10号	100g	④追肥の項を参照

上記の肥料・農薬は、JAグリーンセンターでお買い求めいただけます。

ご注意ください

毒物、劇物に指定されている農薬は、購入の際に印鑑が必要です。
※農薬は、ラベルに記載された安全基準を守って使用しましょう。
※ポジティブリスト制度を守り、農薬等の散布には十分注意してください。

■病害虫防除

散布量：10以内/1坪

病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用日数	使用回数
軟腐病 黒腐病	コサイド3000	2,000倍	-	-
白さび病	ジーファイン水和剤	1,000倍	収穫前日まで	-
コナガ	プレバソンフロアブル5	2,000倍	収穫前日まで	2回以内
アブラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤(劇)	4,000倍	収穫7日前まで	1回

※ミズナは「非結球あぶらな科」に分類されます。

茶

10月は、秋整枝と秋整枝後の越冬害虫の防除時期です

■ 秋整枝

秋整枝には、摘採面を整えて一番茶摘採時に古葉が混入するのを防ぐ目的と、芽の均一性を図るという目的があり

ます。そして、最も重要な目的は「芽数をコントロールすること」です。

秋整枝を行う際は、「整枝の位置と時期」が重要になります。次のポイントに注意し、適切な管理を行いましょう。

整枝の位置

秋整枝の位置（深さ）は三番茶の生育状況によって判断してください。

①三番茶の生育が良い場合

三番茶芽の下位2~3枚目の間で、三番茶の下位から2節残してください。

②三番茶の生育が悪い場合

三番茶芽の頂芽をできるだけ残し、秋芽のみを除去する程度の浅い整枝とし、次年度の有効芽を確保してください。

③更新園の場合

更新後の再生枝の下位から2節を残して秋整枝を行います。7月に整枝をした場合は、その後出てきた芽を2節残します。

★清水の芽重型茶園の秋整枝

清水の芽重型茶園の認定要件は、原則「年間生長量15cm以上」です。

年間生長量とは、「前年の秋整枝位置」から「本年の秋整枝位置」までの長さ、更新茶園においては、「更新位置」から「秋整枝位置」までの長さを示しています。年間生長量を確保するために整枝前の位置確認を必ず行ってください。

更新園や芽重型茶園など、徒長している茶園では、日焼け防止のため、2回に分けて秋整枝を実施します。1回目の整枝は、本整枝の7日前を目安に、本整枝位置より3節上で実施します。

整枝の時期

整枝後気温が高く推移した場合、再萌芽や再開葉する恐れがあるので、平均気温が19~20℃になったころを実施の目安にしてください。

■ 害虫防除

秋整枝後の越冬害虫の防除は、園地ごと害虫の発生をよく観察し、必要に応じて基準を参考に防除を行ってください。

特にカンザワハダニやチャトゲコナジラミは、越冬虫を防除し密度を減らし、春先の発生を抑えることが重要です。

裾部の葉裏に多く生息するため、葉裏まで薬剤が掛かるよう、丁寧に散布してください。

表① 通常園の防除

散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	日数	対象効果	回数
秋整枝後 10月下旬~11月上旬	カンザワハダニ チャトゲコナジラミ	アタックオイル ※1 単用散布	100倍	28日	幼虫 成虫	—

※1 赤焼病の発生が心配される園では、アタックオイル散布の1週間前にコサイド3000・1,000倍(14日)を散布する。

■ 花芽の分化について

この時期は茶園の状態により、花が咲く茶園が散見されます。花は一般的に栄養状態の不良を示す信号として考えられています。従って、茶園全体のどの部分に花芽が多いかを確認し、栄養状態悪化の原因を確認するよう心掛けて

ください。

また、茶園全体の中で部分的に着花が多い場合には、根の分布が悪く、根量が少ない可能性があるため、地下部の状態を観察し、深耕や土壌改良等適切な処置を行ってください。



柑 橘

■ 病虫害防除 表①を参考に防除してください。

表① 病虫害防除 (柑橘)

品目	散布時期	対象病虫害	薬剤名	希釈倍率	使用基準 ^{※1}	茶登録
中晩柑	10月中下旬	ミドリヒメヨコバイ カメムシ	ロディー乳剤(劇)	2,000倍	7日-4回	○

【その他共通注意点】
 ※1 使用基準は「収穫前日数-散布回数」をあらわす。
 ※2 9月防除以降、チャノキイロアザミウマ多発園やハマキムシ発生園では、ディアナWDG10,000倍(前日-2回)を散布する。

【青島・早生注意点】
 ・9月防除以降、カメムシが発生した場合は、ロディー乳剤(劇)2,000倍(7日-4回)を散布する。
 ・後期黒点病感染が懸念される場合は、ペンコゼブ水和剤600倍(30日-4回)を使用基準に注意して散布する。
 ・褐色腐敗病の発生が予想される園地では、ランマンフロアブル2,000倍(前日-3回)を散布する。

【中晩柑注意点】
 ・後期黒点病感染が懸念される場合は、ナティーボフロアブル1,500倍(前日-3回)を散布する。



■ 管理作業

樹上選果は、秋芽の発生を避けるため10月中旬以降から開始し、収穫まで何回も実施してください。摘果する果実は、極大玉果、軸太果、粗皮果、遅れ花果、著しい外観不良な

どです。
 果実が肥大によって下垂し、日照不足となり着色遅れや低品質果が発生するため、10月末までに必要に応じて枝つり・枝支えを実施してください。泥ハネによる病原菌の付着を防ぎ、褐色腐敗病の被害対策にもつながります。

落葉果樹

■ 病虫害防除

表③を参考に防除してください。

梨の黒星病の病原菌は、花芽などで越冬します。翌年の伝染源を減らすために防除を徹底してください。



表③ 病虫害防除 (落葉果樹)

静岡県落葉果樹振興協会発行栽培暦より抜粋

品目	散布時期	対象病虫害	薬剤名	希釈倍数	使用基準 ^{※1}
キウイフルーツ (レインボーレッド)	10月	かいよう病	コサイド3000	2,000倍	収穫後～ 果実肥大期まで
梨(幸水・豊水)	10月上旬	黒星病	キノンドーフロアブルまたはドキリンフロアブル	1,000倍	3日-9回

※1 使用基準は「収穫前日数-散布回数」をあらわす。

■ 管理作業

表④を参考に施肥を実施してください。

翌年の初期生育に必要な貯蔵養分を蓄えるため、収穫後の礼肥・秋肥は必ず施用してください。落葉する前に効かせることがポイントです。

表④ 施肥 (落葉果樹)

10aあたり

品目	施用時期	肥料名	施用量
梨	10月下旬~11月上旬	梨配合1号	10袋
イチジク	収穫後	果樹配合11号	6袋
キウイフルーツ(ハイワード)	10月中旬	果樹配合5号	7袋
キウイフルーツ(レインボーレッド)			8袋
プラム	10月中旬	果樹配合11号	5袋
柿(早秋)	10月下旬	果樹配合5号	7袋
ギンナン	10月下旬	粒状固形30号小粒	2袋



花 卉

■ バラ

10月は、夜温も下がり始め、バラの品質が向上する時期です。しかし、その反面施設内の湿度が高くなり、病気の発生に注意が必要です。

夜温が16℃を下回るとべト病が発生しやすくなります。対策としては「葉に結露させない」ことが最も重要ですので、早めに暖房機の準備をしましょう。また、送風ファン等を併用し、ハウス内の温度ムラを解消することをお勧めします。

かん水や防除作業は晴天日の午前中に行い、夜まで湿気を残さないことも重要です。もし発生したら、早急に被害部の除去を行い、他の株への感染を防ぎましょう。

暖房機は、燃費効率を向上するため、加温開始前・加温終了後と、年2回程度の窯清掃をお勧めします。ヒートポンプの使用前には、必ずフィルターの掃除を行いましょう。カーテンは、すき間や穴開きがあると保温効果に大きく影響するため、加温前に必ず点検して早めに補修しましょう。

イチゴ

■ 土耕栽培の管理

苗活着後、根に対する酸素・水分供給を安定させ、生育を促すため、中耕を行いましょう。追肥は後半のなり疲れ防止のため、マルチ被覆前にロング肥料(413-140日タイプ4袋/10a)を施用し、土とよく混和させます。

マルチ被覆は高温が予想される日は避け、葉を傷めないよう丁寧にいきましょう。

■ 防 除

この時期は、ハダニ防除の重要時期です。ハダニとうどんこ病は本圃で発生すると防除が難しくなるため、定期的に予防散布を行いましょう。ただし、開花を直前に控えた大事な時期ですので、ミツバチに長期間影響のある薬剤の使用については控えてください。また、「きらび香」は品種の

特性上「紅ほっぺ」に比べ葉裏に薬剤がかかりにくいいため、丁寧に散布してください。

天敵を導入される方はゼロ放飼が基本です。事前の防除日(放飼日より逆算)を決めておき、計画的に行いましょう。

■ ビニール被覆

定植してから30日を経過した後、または開花直前がビニール被覆実施の目安になります。遅めの被覆は地下部の生育が活発になりますが、腋果房の分化が早まり、頂果房の生育は遅れます。逆に早めの被覆は地上部の生育が旺盛となりますが、腋花房の分化が遅れ、頂果房との間が開いて連続出蕾しにくくなります。

近年、気象変動が大きくなってきています。極端な低温が予想される場合は早めに被覆を開始し、暖秋や高温傾向の場合は急がず、遅めに被覆を行いましょう。

水 稻

■ 収穫適期

刈り取りの目安は、帯緑籾歩合が5~10%のときです。これを過ぎると、胴割れ米や穂発芽米、茶米(色沢不良)などが増加して品質が低下してしまいます。逆に収穫時期が早過ぎると、青米や充実の悪い未熟米が混入して品質や収量が低下するため、適期収穫に努めましょう。

キヌヒカリは、長雨で穂発芽する場合がありますため、天候に留意して早めに刈り取りましょう。

※1 はざ干しで乾燥させる場合、脱穀適期を判断するために、玄米を水分計で計測する方法があります。計測をご希望される方は、集出荷センターまでご連絡ください。

■ 乾燥のポイント

はざ干しで乾燥させる場合、雨が降らなければ、一週間程度で脱穀が可能です。長期間干すと、過乾燥により胴割れを起こしてしまいます。※1

コンバインで収穫した籾は水分量が多く、そのまま放置すると短時間で変質します。そのため、収穫後3~4時間以内に乾燥を始めましょう。

乾燥後の水分は15%を目安にします。また、高温での急激な乾燥は胴割れの原因となるため、1時間あたりの平均乾減率を0.8%以下になるよう行いましょう。送風温度はメーカーや機種により異なるため取扱説明書等を再確認しましょう。



農業者賠償責任保険

賠償責任保険普通保険約款 ⊕ 事業活動特別約款(農業者賠償責任保険用) ⊕ 農業者特約

農業において発生する様々な
賠償リスクを幅広くカバーする、新しい保険

農業者特有の賠償責任リスクに対応しています

例えばこんな時…

施設リスク補償



畦の草刈中、小石をはねて
通行人にケガをさせた。

施設リスク補償



除草剤・農薬を散布していた
ところ、風にあおられ隣家の野菜畑
に飛散し出荷不能となった。

生産物リスク補償



直販所で販売した漬物のビニール
袋の封印が不完全であったため
購入したお客様の服を汚した。

- 上記内容は商品の概要をお知らせするものです。ご加入をご検討の際には、パンフレットや重要事項説明書等を必ずご確認ください。
- 本商品はJAを保険契約者とし、組合員である農業者を被保険者とする団体保険契約です。
- 「農業者賠償責任保険」は賠償責任保険普通保険約款+事業活動特別約款(農業者賠償責任保険用)+農業者特約を総称したペットネームです。

お近くの支店または営農窓口にお問い合わせください!

(引受保険会社)
共栄火災海上保険株式会社
静岡支店 清水支社

(取扱代理店)
JAしみず
B19-0768-20200724 (2019年7月作成)



こだわり♪ レ・シ・ピ



キノコたっぷりハヤシライス ～こく旨ソースでご飯がすすむ! ルウ不要の簡単レシピ～

材 料 2～4人分

米(しみの風こしひかり)……2合
 牛切り落とし……300g
 塩麴(こうじ)……大さじ3杯
 玉ネギ……2個
 砂糖……小さじ1/2杯
 キノコ類……500g
 エノキ、エリンギ、マッシュルーム、
 舞茸、シメジなど ……各100g
 トマト水煮缶詰……200g
 赤ワイン……100ml
 シナモン……少々
 お好み焼き用ソース……200ml
 ウスターソース……50ml
 中濃ソース……50ml
 赤みそ……大さじ1杯
 ミックスナッツ……適量
 クレソン……適量

作り方

1. ごはんを炊く

米を洗って炊飯器の内釜に入れ、控え目の水加減(=米の1.1～1.2倍。目盛りは気にしなくてよい)にして30分漬けて炊飯する。炊けたら、10分程蒸らしてからほぐしておく。

2. 牛肉を下ごしらえする

牛肉をポリ袋に入れ、塩麴をまぶす。最低20分、できれば半日ほど漬けておく。食中毒防止のため、長時間漬ける場合は冷蔵庫に入れ、加熱する15分程前に取り出し室温に戻す。鍋に熱湯を沸かし、火を止めて酒(分量外)を加える。牛肉を加えて軽くほぐしながら火を通す。ザルに上げ、落としラップで乾燥を防ぐ。

3. ソースを作る①

玉ネギ1個分はすりおろし、1個分はクシ型に切る。すりおろしたものを耐熱容器に入れ、ラップをせずにレンジで4分加熱する。クシ型のものも耐熱容器に入れ、

ラップをして4分加熱する。フライパンに移して砂糖をふり、全体を混ぜて平らに広げる。

4. ソースを作る②

キノコ類を食べやすく切り、玉ネギの上に広げてから点火し、ときどき混ぜながら、全体が半量程度になるまで加熱する。

5. ソースを完成させる

トマト水煮缶と赤ワインを加え、強火でアルコール分を飛ばす。弱火にしてシナモンをふり、3種類のソースを加えてひと混ぜし、フツフツさせながら、5分煮る。最後に赤みそを加え溶かす。

6. 仕上げる

火を止め、5のソースに2の牛肉を加え混ぜる。皿にごはんとともに盛り付け、乾煎りしたミックスナッツとクレソンを添える。



遠山 由美

野菜ソムリエ上級プロ
 NR、食育プロデューサー
 他<略歴>

日本初の「シニア野菜ソムリエ」第1号取得者。野菜や果物の魅力を料理、栄養学、食育など多くの手法で伝え、生産者と消費者の掛け橋として、テレビやラジオなど多方面で活躍中。

旬のまめ知識



新米

ピーク時の1962年には年間118kgの米を食べていた日本人。昨今の消費量はその半分にも届きません。神様への供物であり、貴族の食べ物であった「白米」と一般庶民との歴史は、わずか100年程度。文化的な考察はなされていますが、健康作り面での役割の研究はまだ不十分です。低糖質ブームで劣勢にたつお米ですが、食べ過ぎ防止への寄与、腸内環境改善などプラス面での解明が待たれます。

このコーナーでは、清水区内の昔懐かしい風景や行事、建物などの古い写真を随時募集します。

珍しい古い写真をお持ちの方は、広報課(TEL367-3221)までぜひご一報ください。

Archive Shimizu

アーカイブ
しみず

わが町、清水 歴史写真館

清水の歴史を
貴重な資料で振り返る

[archive-12]



清水みなと祭り(昭和35年)

資料:市民からの提供写真

祝

港！熱いぞ清水の夏」と、清水区の夏を代表する清水みなと祭りは、今年も多くの市民が参加して盛大に開かれました。

清水みなと祭りは1947年(昭和22年)、清水港の復旧と再開を祝して始まりました。また、1951年(昭和26年)の第5回清水みなと祭りから地元の次郎長通り商店会による「次郎長道中」が加わり、市民の人気はさらに高まりました。

次郎長道中は、商店会の関係者が清水次郎長親分や大政、小政役など清水一家28人衆に扮し、次郎長通り商店街を起点に市内の繁華街を踊りや口上を述べながら練り歩きました。

この写真は1960年(昭和35年)のもので、

次郎長通り商店街を出発し、市民に踊りなどを披露し、清水市消防団第4分団庁舎の前で撮ったものです。

一行は、この日に備え、数カ月前から踊りや口上の練習を重ね、衣装やかつらを着けるなど次郎長衆に扮して練り歩きました。今でも次郎長道中は祭りの花形ですが、当時の人気はとても高く、多くの見物客が押し寄せ、一行はなかなか前に進むこともできなかったほどでした。

来年は、次郎長生誕200年を迎えることから大きな節目になり、さらに次郎長道中が盛り上がるのが予想されます。

JA営農窓口でキャッシュレスポイントを還元



還元期間:
2019年10月～2020年6月末
JAカードで支払うとお得!
最大**5%還元**



2019年10月からの消費増税に伴い、キャッシュレス決済を対象にしたポイント還元制度が導入されます。キャッシュレス決済を利用すると、購入額の2～5%分がポイントで還元されます。JA営農窓口でもJAカードでお支払いいただくとポイントが還元されますので、ご利用ください。

対象店舗

クレジットカード決済ができる各支店の営農窓口、アンテナショップきらり、グリーンセンター、メモリアル
※庵原・袖師営農拠点、三保営農拠点、駒越営農拠点、蒲原営農拠点は、カード決済ができないため、対象外です。

お問い合わせ

キャッシュレス消費者還元事業事務局 TEL: 0120-010-975
http://cashless.go.jp 平日10:00～18:00

清水厚生病院健康管理センター

大腸がん検診

大腸がんは欧米に多いがんであるといわれていましたが、近年は日本人の食生活の欧米化に伴って、日本でも発見数が増加しています。最近の統計でも、発見数・死亡数で男女ともに上位に入っています。

2014年に新たに診断されたがんは約87万例

男性	1位 胃がん、2位 肺がん、3位 大腸がん 、4位 前立腺がん、5位 肝がん
女性	1位 乳がん、2位 大腸がん 、3位 胃がん、4位 肺がん、5位 子宮がん
男女計	1位 大腸がん 、2位 胃がん、3位 肺がん、4位 乳がん、5位 前立腺がん

2016年にがんで死亡した人は約37万人

男性	1位 肺がん、2位 胃がん、3位 大腸がん 、4位 肝がん、5位 膵(すい)がん
女性	1位 大腸がん 、2位 肺がん、3位 膵(すい)がん、4位 胃がん、5位 乳がん
男女計	1位 肺がん、2位 大腸がん 、3位 胃がん、4位 膵(すい)がん、5位 肝がん

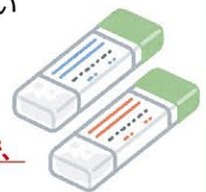
出典:国立がん研究センター情報サービス「がん登録・統計」



大腸がんの主な症状として出血がありますが、初期の段階では見ただけでは分からないことも多いので、検査によって便の中に血液が混ざっていないかを調べます。

しかし検査で陽性となって精密検査を勧められても、実際に受診される方は少なく、当院でも2018度の精密検査受診者割合は約40%と、半分以上の方が未受診でした。

精密検査では大腸の内視鏡検査を行い、大腸がんや大腸ポリープが見つかっていますので、受診をお勧めします。当院では内科または外科外来で対応しています。



JA静岡厚生連
清水厚生病院 健康管理センター

TEL: 054-366-3769 (直通)
FAX: 054-366-3407

- ☆ドック、健康診断はすべて予約制となっております。予約をご希望の方は、お電話または直接ご来院ください。
- ☆JA組合員の方は、ドックに組合員料金がございますので、お気軽にお問い合わせください。
- ☆共済ドックは、JAよりご案内しておりますので、ご利用ください。

JAバンクよりお知らせ

「定期貯金・定期積金」期日案内の発送を終了します

JAバンクでは、2020年1月以降に満期となる定期貯金・定期積金などの期日案内の発送を終了します。案内状でお知らせしている満期日などは、通帳、証書でご確認いただけます。なお、法人・団体、課税区分がマル優の口座をお持ちのお客様には、継続してご案内を発送します。

発送を終了する案内状

対象商品	定期積金、定期貯金、積立式定期貯金、譲渡性貯金
内容	満期日、中間利払日などのご契約内容
作成時期	原則として満期日、中間利払日の2カ月前の月末

お問い合わせ

JAしみず 業務課 TEL 054-367-3206

畑総「梅島地区」の農地を売却します



清水区内の農業者を対象に購入希望者を募ります。詳細は事務局までお問い合わせください。



お問い合わせ

吉原土地改良区事務局 (JAしみず 農地整備課)
TEL: 054-367-3214 FAX: 054-364-4001

売却予定地	畑総梅島地区内の農地
面積	約4,700㎡/約3,200㎡ /約2,500㎡(分割可)
標高	約230m
耕土厚	60cm程度
畑面勾配	10%以内
単価	2,000円/㎡(2,000,000円/10a)
引き渡し	造成中のため2020年3月末を予定
募集期間	2019年9月30日(月)まで

名称リニューアルのお知らせ

「JAメモリアル」から、「メモリアル清水」へ

JAしみず葬祭事業「JAメモリアル」は、2019年10月1日より「メモリアル清水」に改名いたします。お亡くなりになった方をお送りする最後のセレモニーを、ご葬家のお気持ちに寄り添い、親切、丁寧に。JA葬祭として組合員の皆さまはもちろん、広く地域の皆さまに「メモリアル清水」をご利用いただけるよう、気持ちを新たに取り組んでまいります。

10月1日以降の新名称

メモリアル清水

お問い合わせ

JAメモリアル TEL 0120-673-101

議 事 ▼

定例理事会7月24日(水)

- 令和2年度 役員選任の手続き及びスケジュールについて
- ディスクロージャー誌の縦覧開始について
- 固定資産の取得について
- 組合員の出資口数減少の申し出について
- 信用供与限度額の変更について



理事会だより

編集後記

お祭りで買ったカブトムシが、卵を産み早3年。年々増え今年は40匹となった。夜、餌をあげながら見ていると、けんかっ早い、動き回るもの、大人しいもの、それぞれ性格が違うのが分かる。昼間、土の中で皆並んで寝ている姿はとても可愛い。今年も、沢山の卵を産んでくれたカブトムシ達。来年も楽しみだ。(伊藤)

今月号で紹介したレシピ「キノコたっぷりハヤシライス」。撮影時に試食しましたが、これまで食べたハヤシライスの中で一番おいしかったです。個人的には材料の「お好み焼き用ソース」「赤みそ」で、コクと味の深さがでていると思います。JAしみず動画チャンネルでも紹介していますのでぜひご覧ください。(蒲生)

空前のタピオカブームは、飲料のみならず、いくら丼そっくりの「タピオカ漬け丼」を販売する店も出るほどの人気ぶり。原料を調べてみたら「キャッサバの根茎から製造したでんぶん」で、意外と高カロリーなんだとか。「あれ?? でんぶんって糖質じゃないの?」と糖質オフブームと相反することを知る…。(杉山)

子どもたちの元気な笑顔を掲載しませんか？

取材 らせて いただける **こども園**
(幼稚園・保育園)

ワンパクみずっ子 大募集!!

毎月、静岡市清水区内の保育園・幼稚園・こども園を紹介する人気コーナー「ワンパクみずっ子」では、ご出演いただける園を随時募集しています。カメラマンがおじゃまして、子どもたちの笑顔を激写！写真は広報誌の誌面へ掲載し、インターネット動画サイトへも配信しています。お友だちと遊ぶ子どもたちの様子や園の雰囲気を、在園児の保護者、これから入園する親子の皆さんへ発信しませんか？

これまで掲載した各園の行事をご紹介します！



カメラマンがおじゃまして、子どもたちの笑顔を残します！

掲載までの流れ

- 撮ってほしい園の行事、日時などをJA広報課へ連絡
JAしみず広報課
TEL054-367-3221
- 後日、JAから連絡。
カメラマンが撮影に伺います
- 掲載予定の誌面、動画を作成、園が確認
- 広報誌に掲載、動画配信。
掲載誌をお届け



動画を見てみよう!!

これまで配信している動画はホームページから閲覧可能。



JAしみず動画チャンネルのパナーをクリック!